

blog に関する調査研究

99H035 荻原 進

1 はじめに

現在、アメリカの web 上で話題になっている blog と呼ばれる web サイトの形式がある。blog とはどのようなものか、blog の始まりから今までどのようなことがあったのか、blog の実態について調べた。さらに、日本の blog と類似する日記・テキスト・個人ニュースサイトと比較した。その上で blog を利用するメリット・デメリット、blog の教育・コミュニケーションへの利用・応用、blog の今後について考察した。

2 blog について

blog とは weblog の略で、weblog とは web サイトの管理者が気になった web ページのニュースや記事などに、注釈とともにリンクを貼る形式の web サイトを指す。1997 年頃から増え始め現在アメリカでは 100 万以上の blog サイトがある。blog の始まりから現代までの歴史を示した。さらに何故 blog が膨大に増えたのか考察した。

3 blog の実態

blog のジャンルは主に技術系・ニュース・日記に分類される。2002 年 9 月に起こった同時多発テロ以降は“War blog”という戦争に関する blog サイトが増えている。ニュース系の blog は編集者による記事の修正がなく、blog を作っている本人の言葉をそのまま公表できるため、“ハイパージャーナリズム”といわれている。企業も積極的に blog を取り入れている。例えば、アメリカの Macromedia 社はホームページに blog のページを運営している。

4 blog の利用・応用について

blog を利用する上での blog を公表する側・閲覧する側のそれぞれのメリット・デメリットを考察した。blog の教育・コミュニケーションへの応用について考察した。さらに今後の blog の展開について考察した。

5 まとめ

blog を教育へ利用する場合、課題の掲載や情報の提示等の利用方法が有効であると考えられる。コメントフォームを設置すれば生徒からの質問を受けることも出来る。また、blog ツールを使えば構築が簡単で管理者の手間も省けるなどメリットが多い。